

末吉カヌークラブ 全国大会4種目制覇



目指すは
鹿児島国体
『優勝』

監督の安藤さん(左奥)、左から原口さん、尾上さん、市長、永野さん、土橋さん

7月27日、山梨県富士河口湖町で行われたB & G杯全国少年少女カヌー大会で、末吉カヌークラブの4人が4種目で優勝する大偉業を成し遂げました。

男子カヤックシングル、同ペアの2冠を制した菅牟田小5年の永野照太郎さんは「きつい練習の成果が出た。頑張ってきたてよかったです」。男子カヤックシングル準優勝、同ペア優勝の末吉小5年原口海音さんは「緊張はしなかった。僕のライバルは永野くんです」と話しました。シングル1位2位のコンビで組んだペアでのレースは、2位のチームに約6秒差をつける強さで勝利。お互い良きライバルとして切磋琢磨してきた姿が二人の話から見えてきました。

女子カヤックシングル、同ペア共に2位に約5秒以上の差をつけて完全優勝を果たした岩北小6年の尾上楓さんは「練習の成果を出せました。目標としていた日本一を勝ち取ることができました」。女子カヤックシングル3位、同ペア優勝の末吉小5年土橋愛花さんは「シングルで悔しい思いをした。ペアでは尾上さんに合わせて優勝するぞと頑張った」と思いを述べました。尾上さんに絶対的信頼を寄せる土橋さん。日本一のチームワークがそこにはありました。

クラブを率いる監督の安藤正勝さんは「厳しい練習に子どもたちは耐えてきた。これから修正していけばまだまだ伸びます」と選手への労いとこれからの期待を語りました。

「目指すは鹿児島国体優勝」と4人は6年後に開かれる地元国体での活躍を誓いました。これからの活躍に期待しています。